

採用事例



荷姿

- ・ 17kg/缶



使用上の注意事項

- ・ 屋外では、降雨時および0℃以下になることが予想される場合の使用は避けてください。
- ・ 使用した道具類は水で洗ってください。
- ・ 保管は直射日光を避け、冬は凍結しないところに保管してください。
- ・ 使用後は、容器の蓋を正しく閉じて保管してください。

総販売元：日本コンクリート技術株式会社
〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-1
TEL.03-5669-6651 FAX 03-3632-2970

製造元：花王株式会社
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
TEL.03-5630-7650 FAX 03-5630-7671

JC-tech

コンクリートの高品質化を目指して

フィニッシュコート

フィニッシュコート（FC）とは
初期ひび割れを抑制させる膜養生剤です。



NETIS登録

登録番号：KT-080003-VE

総販売元：
日本コンクリート技術株式会社



製造元：
花王株式会社

特 長

膜養生効果: 気温が高い、湿度が低い、風が強い、直射日光を受ける等の気象条件に対して、優れた膜養生効果を発揮し**初期のひび割れを抑制**させます。

均し補助機能: コンクリート表面の粘性を低減させ、**表面仕上げの作業効率を改善**させます。特に、高強度コンクリートの施工性を向上させます。

物 性

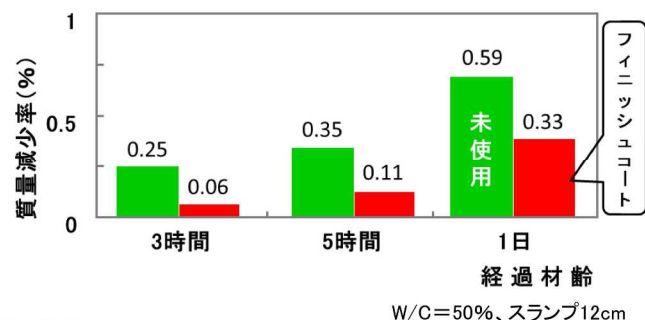
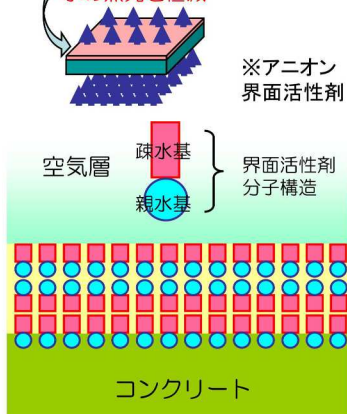
内容組成	外観	pH	粘度(mPa・s)	密度(g/cm ³)
アニオン性界面活性剤	乳白色液体	8.0~10.9	1100	1.0

作用メカニズム

FCはアニオン性界面活性剤で親水基がコンクリート側に、油に近い性質の疎水基が空気側に配向します。界面活性剤は親水基と疎水基が多層を形成することで、水分の蒸発を低減し、初期材齢時のプラスチック収縮ひび割れを抑制することができます。また、界面活性剤の層間に力が加わると、層内でずれやすべりが生じ、コテ仕上げが容易となりコンクリート工事の作業が向上します。

膜養生効果の参考例として、初期材齢時に表面から逸散する水分量の試験結果を示します。図に示すように、60~80%と大幅な水分の抑制効果が確認されております。

界面活性剤(※)の層により
水の蒸発を低減



コンクリート表面からの水分逸散量試験結果

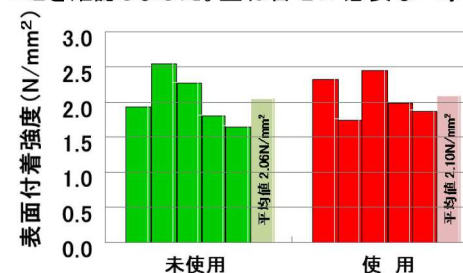
硬練りコンクリート



表面付着強度と表面硬度

■ 建研式付着強度試験結果

FCを使用したコンクリートの表面付着強度は平均2N/mm²以上となり、FC未使用と同等となることを確認しました。重ね合せが必要な工事にも十分な性能を発揮します。

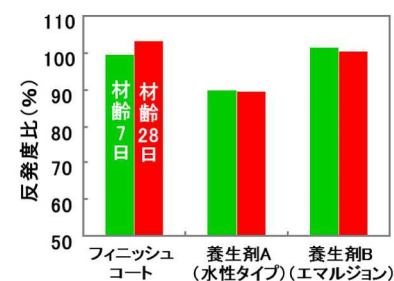


	表面付着強度(N/mm ²)					
	1	2	3	4	5	平均
FC使用	2.34	1.77	2.47	2.00	1.89	2.10
FC無使用	1.94	2.56	2.29	1.83	1.67	2.06

W/C=41.5%、スランプ18cm

圧縮強度 σ_{28} = 47.1N/mm²

■ 表面硬度試験結果



コンクリートの表面硬度は、未使用のものと比べて同程度以上となることを確認しました。

材齢	反発度			
	無処理	FC	養生剤A	養生剤B
7日	23.9	23.8	21.6	24.3
28日	22.4	23.1	20.1	22.5

W/C=50%、スランプ12cm

標準使用方法

- 10倍希釈 (FC:水=1:9) を標準とします。
- 標準使用量は希釈水で、各散布150~250ml/m²とします。



採用事例



メガシティ・タワーズ



難波タワー



東京ベイシティタワー



湘南鎌倉病院

使用上の注意事項

- ・ 屋外では、降雨時および0℃以下になることが予想される場合の使用は避けてください。
- ・ 使用した道具類は水で洗ってください。
- ・ 保管は直射日光を避け、冬は凍結しないところに保管してください。
- ・ 使用後は、容器の蓋を正しく閉じて保管してください。

荷姿

- ・ 17kg/缶



総販売元：日本コンクリート技術株式会社
〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-1
TEL.03-5669-6651 FAX 03-3632-2970

製造元：花王株式会社
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
TEL.03-5630-7650 FAX 03-5630-7671

JC-tech

コンクリートの高品質化を目指して

フィニッシュコート

フィニッシュコート（FC）とは
初期ひび割れを抑制させる膜養生剤です。



パークシティ豊洲

NETIS登録

登録番号：KT-080003-VE

総販売元：
日本コンクリート技術株式会社



製造元：
花王株式会社

特 長

膜養生効果: 気温が高い、湿度が低い、風が強い、直射日光を受ける等の気象条件に対して、優れた膜養生効果を発揮し**初期のひび割れを抑制**させます。

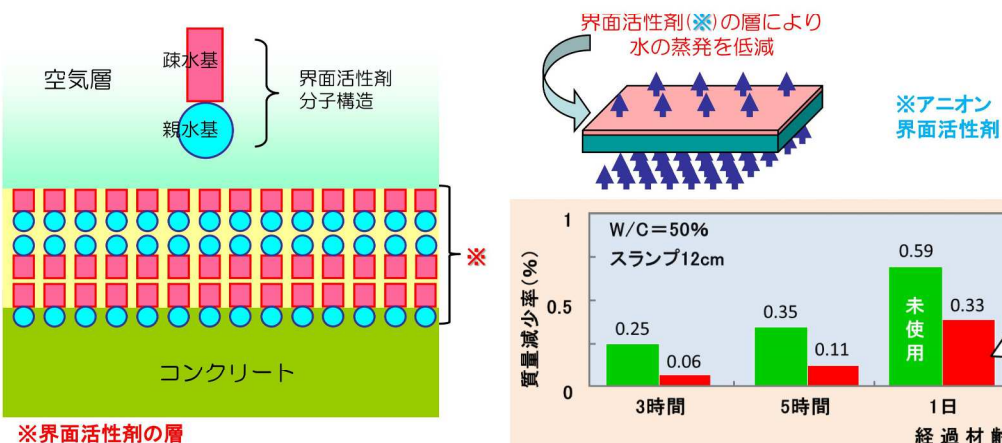
均し補助機能: コンクリート表面の粘性を低減させ、**表面仕上げの作業効率を改善**させます。特に、高強度コンクリートの施工性を向上させます。

物 性

内容組成	外観	pH	粘度(mPa・s)	密度(g/cm ³)
アニオン性界面活性剤	乳白色液体	8.0~10.9	1100	1.0

作用メカニズム

FCはアニオン性界面活性剤で親水基がコンクリート側に、油に近い性質の疎水基が空気側に配向します。界面活性剤は親水基と疎水基が多層を形成することで、水分の蒸発を低減し、初期材齢時のプラスチック収縮ひび割れを抑制することができます。また、界面活性剤の層間に力がかわると、層内でずれやすべりが生じ、コテ仕上げが容易となりコンクリート工事の作業が向上します。膜養生効果の参考例として、初期材齢時に表面から逸散する水分量の試験結果を示します。図に示すように、60~80%と大幅な水分の抑制効果が確認されております。



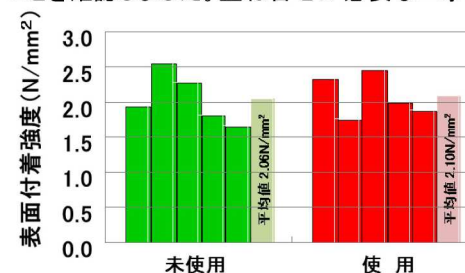
コンクリート表面からの水分逸散量試験結果



表面付着強度と表面硬度

■ 建研式付着強度試験結果

FCを使用したコンクリートの表面付着強度は平均2N/mm²以上となり、FC未使用と同等となることを確認しました。重ね合せが必要な工事にも十分な性能を発揮します。

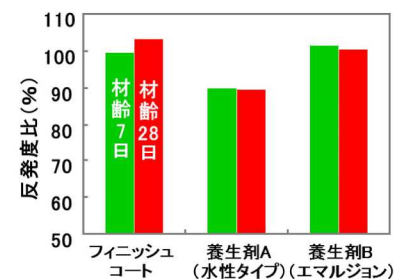


	表面付着強度(N/mm ²)					
	1	2	3	4	5	平均
FC使用	2.34	1.77	2.47	2.00	1.89	2.10
FC無使用	1.94	2.56	2.29	1.83	1.67	2.06

W/C=41.5%、スランプ18cm

圧縮強度 σ_{28} =47.1N/mm²

■ 表面硬度試験結果



コンクリートの表面硬度は、未使用のものと比べて同程度以上となることを確認しました。

材 齢	反発度(N/mm ²)			
	無処理	FC	養生剤A	養生剤B
7日	23.9	23.8	21.6	24.3
28日	22.4	23.1	20.1	22.5

W/C=50%、スランプ12cm

標準使用方法

- 10倍希釈(FC:水=1:9)を標準とします。
- 標準使用量は希釈水で、各散布150~250ml/m²とします。

